

やる時はやる、やる事はやる、諦めずにやる!

3年生はこれから希望進路の実現に向けて入試が始まります。1・2年生も3年生の先輩たちの受験に合わせて、自分の夢に向かって力をつける時期にしましょう。この冬休みから3月にかけては、これまでの学習内容を振り返り、できていないところを見つけて克服し、4月に自分が思う花を咲かせてほしいと願っています。

災害はいつ起こるかわからない! 予告なしで第2回避難訓練を実施しました!

地震や火事の緊急事態時に身の安全を守り、迅速に避難できるようにしておく必要があります。今回は、第1回の避難訓練の成果を生かせるか確認を行なうために、生徒の皆さんにはいつ避難訓練があるか伝えていませんでした。12月5日(月)13:45、昼休み終了直後に避難訓練緊急放送で地震発生を伝えました。グラウンドにいる人、廊下にいる人、教室にいる人など様々で、その場の状況を考えて行動することができていました。粕屋北部消防本部から消防士の方を講師に招き、活動の様子から講評をいただきました。



粕屋北部消防本部の方から3つのアドバイスをいただきました。

- ①火事を発見したら、不用意に近づかず、初期消火をするか無理せず逃げる。
- ②怪我をしている人がいたら、協力して助け合って逃げる。
- ③本番をイメージした訓練をしておく。

避難訓練担当の落石先生による講評

地震による避難訓練なので、頭を守ることや落ちてくるもの倒れてくるものがないか確認することが大きなポイントとなります。今回は、生徒全員が避難するのに4分57秒でした。今回は人員確認を入念に行なったこともあって、最終報告までに5分51秒かかりました。早く避難することが大切です。1分1秒が、命が助かるかどうかの境目になります。実際に地震や火災が起これば、少しでも早く避難できるようにしてください。

さて、地震や火災などの天災は、いつ起こるかわかりません。今回は抜き打ちという形をとったのもそのためです。特に火災は炎だけでなく、煙も危険です。以前糟屋区のある小学校で近くの住宅が火事となり、煙が学校に充満して運動場に避難したことがありました。火災の煙には有毒なガスも入っていることがあります。ハンカチで口を押さえるのも重要なことです。「自分の命は自分で守る」ということを忘れずに、今後も真剣に避難訓練を行いましょう。



あなたはかけがえのない存在、誰かを支える存在、自分以上に大切に思ってくれる人がいる!

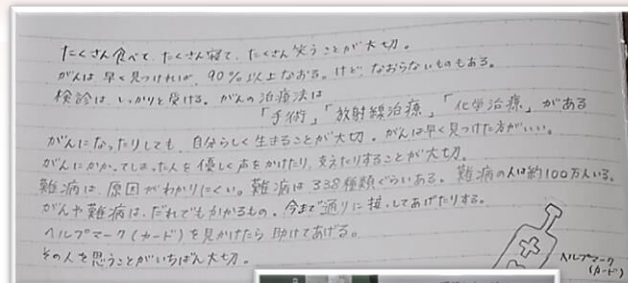


生涯のうち国民の2人に1人がかかると推測されるがんは、重要な国民的課題となっています。昨年度の新学習指導要領の全面実施により、健康教育の一環としてがんについての正しい理解と、がん患者やその家族など、がん向き合う人々に対する共感的な理解を深めることをとおして、健康と命の大切さについて学ぶことが位置付けられました。自分の健康を管理し、がんに対する正しい知識とがん患者に対する正しい認識をもつことを目的として実施しました。

12月6日(火)に2学年を対象に、がん教育「生きることの授業」でNPO法人 Coco 音(ここと)より、6名の方を講師にお招きして講義をしていただきました。がんや難病の方の体験を聞くことで、命の尊さや自分らしく生きることの大切さを考える機会となりました。2年1組の酒井翔大さんの感想を紹介いたします。

今日のがん教育では、がんや難病になるのは誰かのせいではないから、自分を責めたり人を責めたりしないことや、がんになっても自分らしく生きることが大切だということがわかりました。他にも、がんの種類の数や検診を定期的に受けた方が良かったことがわかりました。自分もこれからは、生活習慣に気を

付けることや、がんになった方への接し方を考えたり、たくさん笑ったりして元気に過ごしていきたいです。夢をもって、その夢を大切に楽しくがんばっていききたいです。



冬休みの生活をどのように過ごしますか?!

学習担当の坂田先生より、冬休みの学習の進め方についてのお話し

2022年はどんな一年でしたか。自分の生活を振り返って、来年から新たな目標をもっていろいろなことにチャレンジしていくことはとても大切なことです。それは学習でも同じことです。この一年でどんなことを学習し、何を学んだのかを振り返り、2023年は何を頑張りたいかと目標をもつことで、自分の成長につなげることができると思います。皆さんには、ぜひこれまでの学習を振り返る時間を取ってほしいと思います。3年生は、特に3年間の学習をしっかり

と振り返りとやり直しを粘り強く行なって、自分の進路実現のために計画を立て学習に取り組んでほしいと思います。1・2年生は新しい学年になり、多くの内容を学習したと思います。今年一年の学習内容を振り返り、忘れていた内容、苦手だと思ってそのままにしていた内容の学習に取り組み、ひとつでも多く解決できるようにチャレンジをしましょう。そして、来年から新たに習う学習に取り組む準備をしておきましょう。長い日にちがあるわけではありませんが、しっかりと計画を立て、有意義な時間を過ごせる冬休みにしましょう。



日本一あたたかい学校をめざして! ~東風魂四訓意識調査の変容~

本校では、日本一あたたかい学校をめざして、皆さんが東風魂四訓をどれくらい日頃から意識しているのかアンケートを取らせて頂きました。夏休み前にとった調査と冬休み前に取った結果の変化について紹介します。「東風魂四訓を意識していますか?」という質問に対して、7月と12月では、全体的な「意識」はどのように変化したと思いますか。

「あいさつ」は、97%→94% 「感謝の心」は、97%→96%
「時間厳守」は、89%→88% 「環境美化」は、92%→91%

数値の変化を見ると7月よりほんのわずかに12月は数値が低くなっていますが、7月同様に多くの人が意識して生活していることがわかりました。特に「感謝の心」と「時間厳守」は、「意識している」数値が高くなっているため、文化発表会や各学年の取組の中で意識して活動してくれたことがわかります。また、体育会と文化発表会において、「スローガンを意識して取り組みましたか?」という全校生徒の意識調査では、文化発表会も体育会の数値と同じく、4段階中3.7、93%のみなさんが意識して取り組めたと答え、その満足度の高さがわかります。今後も東風魂四訓やスローガンで「意識すべきこと」を行動に移して、居心地の良いあたたかい学校をみんなでつくっていきましょう。

